

KNT-CT ホールディングス ニュースリリース

KNT-CT ホールディングス株式会社／総務広報部(広報)
〒163-0240 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル40F
TEL.03-6863-0048 FAX.03-6863-0049
<https://www.kntcthd.co.jp>

2020年(令和2年)10月13日【HD20-10】

ワーケーションにおけるパーソナルモビリティのニーズと事業性を検証 「海も山も糸島の自然を大満喫！パーソナルモビリティ周遊ツアー」10/16 開始

KNT-CTホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区 社長:米田 昭正)と、グループ会社である株式会社近畿日本ツーリスト九州(本社:福岡県福岡市 社長:野崎 佳政、以下KNT九州)は、株式会社スマートデザインアソシエーション(本社:福岡県福岡市 代表取締役:須賀 大介)と共同で、ワーケーション(*1)におけるパーソナルモビリティ(*2)のツーリズム(休暇、旅行的要素)の提供およびそのニーズの検証を目的とした実証実験ツアー「海も山も糸島の自然を大満喫！パーソナルモビリティ周遊ツアー」を10月16日より開始します。

本件は、10月5日に発足しました『よかまちみらいプロジェクト』(*3)の移動サービスの1つとして、プロジェクトとも連携してまいります。

また、環境省の公募事業「令和2年度 国立・国定公園への誘客の推進と収束までの間の地域の雇用の維持・確保事業費等補助金及び国立・国定公園、温泉地でのワーケーションの推進事業費等補助金」に採択されました。

- *1.ワーケーション:「仕事(ワーク)」と「休暇(バケーション)」を組み合わせた造語で、リゾート地や帰省先などで休暇をかねてリモートワークをすること。
- *2.パーソナルモビリティ:1~2人乗りの小型電気自動車などで、一般車より小さく小回りが利き都市部や観光地の単距離移動に適している。
- *3.よかまちみらいプロジェクト:九州北部における移動サービスを通じて未来へ繋がるまちづくり(=よかまち)をめざし、交通運輸事業14社が賛同企業28社とともに10月5日に発足させたプロジェクト

この実証実験ツアーは、福岡市西部のJR今宿駅を起点に、トヨタのパーソナルモビリティ「TOYOTA i-ROAD」およびトヨタ車体製「COMS」を貸し出し、周辺エリア(玄海国定公園、糸島半島地区)の移動などに役立てていただく試みです。



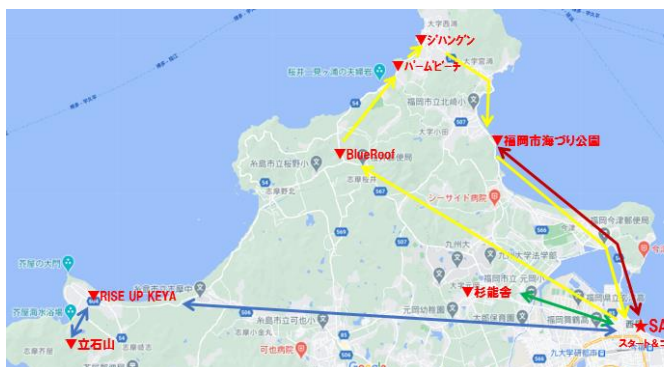
TOYOTA i-ROAD(左)とトヨタ車体製「COMS」(右) いずれも一人乗り

KNT九州をはじめ、近畿日本ツーリスト各社では、「ワーケーション」を積極的に展開しており、同地区でスマートデザインアソシエーションが運営するシェアオフィス「SALT」(JR今宿駅至近)を利用したワーケーションプランを企画・販売しております。<https://www.knt.co.jp/tabinaka/sp/area/kyushu/200928/>



海辺のワークスペース SALT

そこで、「SALT」を利用してテレワークを行う方に、このパーソナルモビリティをお使いいただき、例えば、地域の魅力的なスポット（カフェやショップ、地域が運営するコミュニティスペース等）を訪問したり、地元の方と触れ合ったりしながら、玄海国定公園を巡る中で、観光ガイド等には記載されていない地域の魅力を発見することなどをご体験いただきます。その結果から、ワーケーションの「休暇」の部分において、周辺の移動や観光にどのくらい役立つか、具体的にどのようなことが可能になるかなど、パーソナルモビリティの同地区における親和性、また利用者にとどのようなニーズがあるかを検証します。



玄海国定公園・糸島地区は海や山等の自然、食などの豊富な観光資源を有し、人の往来が活発な地域である一方、交通手段が限定されているという課題を抱えています。パーソナルモビリティを活用することで、この課題を解決し、ワーケーションで滞在される方や地域の方々にご利用いただくことで、地域全体の活性化も期待できます。

<実証実験の概要> 海も山も糸島の自然を大満喫！パーソナルモビリティ周遊ツアー

■期間：2020年10月16日～2021年2月28日

■場所：福岡市・糸島市

■販売対象：ワーケーションでの滞在者及び観光客、地域の皆様

■販売価格：「TOYOTA i-ROAD」：1.5時間2,900円～、「COMS」：1.5時間1,700円～

<https://www.knt.co.jp/tabinaka/sp/area/kyushu/200914/>

なお、メディア関係者の方を対象に、取材、試乗もお受けしております。（10月20,21日）。ご希望の場合は下記までお問い合わせください。

KNT-CTホールディングスとそのグループ会社各社では、昨年より「新しい観光スタイル『旅しながら働く』ワーケーション」を「企業向け働き方改革ソリューションサービス」として事業化し、モニターツアーの実施や法人向けサイト（<https://gtc.knt.co.jp/workation/>）の立ち上げなど様々な取り組みを行ってまいりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴い、ニューノーマルな暮らし方、働き方が現出し、仕事をする場所にとられない働き方としてリモートワークが急速に広がってきています。

またワーケーションには、社員の有給休暇取得率の向上やリフレッシュによるモチベーションアップ、効率的な仕事と自主性・自律性の向上などが期待できるだけでなく、企業にとっても離職率の低減や企業ブランディングにも効果が見込まれています。このようなことから、「働き方改革」の必要性がより求められるようになり、その手段のひとつとしてワーケーションは今後さらに浸透していくことが予想されます。

KNT-CTホールディングスでは、この先も様々な新しい取り組みや旅の提案などを通して、よりよいワーケーションをサポートしてまいります。

